



2009 年 2 月 6 日

「2009 年ベスト・カー」: BMW グループが「auto, motor und sport」誌の読者投票でダブル受賞

- ニューBMW 7 シリーズは「ラグジュアリー・クラス」で圧倒的な支持を得る。
- MINI は「ミニカー・クラス」で第一位の栄冠に輝く。
- 卓越した駆動技術の真価はますます高まる。

ミュンヘン発: ドイツの自動車雑誌「auto, motor und sport」誌の今年度のベスト・カー読者投票において、BMW グループはニューBMW 7 シリーズがラグジュアリー・クラスのトップの座に輝き、MINI はクラス別投票で 9 連勝を達成しました。BMW の新しいラグジュアリー・セダンは、初ノミネートにして、ラグジュアリーとプレステージの車両クラスにおいて、栄冠に輝きました。MINI は、ミニカー・クラスの総合評価において、他の車両を大きく引き離して、第 1 位の座を獲得しました。この二重の勝利に加え、BMW グループの現行モデルは、その他の 5 つのカテゴリーにおいて、3 つのカテゴリーで第 2 位、2 つのカテゴリーで第 3 位の票を獲得しました。BMW AG 取締役のクラウス・ドレーガー (Dr. Klaus Draeger) とイアン・ロバートソン (Ian Robertson) は、1 月 29 日、シュトゥットガルト (ドイツ) にあるマリタイムホテルで開催された授賞式に参加しています。

BMW グループの投票結果一覧

BMW 7 シリーズ	ラグジュアリー・クラス第 1 位
BMW 5 シリーズ	アッパーミドル・クラス第 2 位
BMW 3 シリーズ	ミドル・クラス第 2 位
BMW X5	オフロード・カー第 2 位
BMW 1 シリーズ	コンパクト・クラス第 3 位
BMW 3 シリーズ カブリオレ	カブリオレ・モデル第 3 位
MINI	ミニカー・クラス第 1 位

「ベスト・カー」読者投票は、今までに 33 回開催されています。今年は、10 のカテゴリーの 336 モデルが投票対象となり、10 万人を超える読者が投票に参加しました。参加者が現行の BMW グループのモデルに投じた肯定的な票は、BMW および MINI ブランドのプレミアム・カーに対する普遍的なコンセプトを好んで投じられたものです。

2008 年秋に導入されたニューBMW 7 シリーズへの評価は大変高く、このモデルに対する肯定的な反応は「ベスト・カー」読者投票の結果にも反映されています。参加者の 26.1% の票を獲得した BMW の新しいラグジュアリー・セダンは、そのスタイリッシュなデザインと高級な車内だけではなく、走行快適性、ダイナミクスそして高効率と言う点においても、人々を魅了する車両なのです。

「auto, motor und sport」誌の読者投票における MINI の栄冠は、ミニカー・セグメント唯一のプレミアム・ブランドが、販売台数を継続的に増加させている事実と一致するものです。2008 年には、世界中で MINI ブランドの車両が 23 万 2 千台以上販売、2007 年と比べ 4.3%の増加となっています。MINI は「ベスト・カー」投票のミニカー・クラスにおいて 31.1%の票を獲得し、このクラスにおける勝利を磐石のものとししました。

「ベスト・カー」読者投票において 18 回というクラス別優勝記録を持つ BMW 3 シリーズは、今年は 5 シリーズおよび X5 と共に、クラス別 2 位の得票となりました。BMW 1 シリーズもコンパクト・クラスにおいて第 3 位に入り、表彰台に立つことができました。

カブリオレ・クラスでは、BMW 3 シリーズ カブリオレが、第 3 位の票数を獲得しました。これに加えて 1 シリーズおよび 6 シリーズのカブリオレ・モデルも「auto, motor und sport」誌読者の間で好評を博し、このクラスの上位 6 モデル中 3 モデルは BMW 車という結果になりました。この BMW トリオは、合計で 18.3%の票を獲得し、カブリオレ・クラスにおけるブランド別得票率では他を圧倒しました。

本プレス・リリースは、ドイツ BMW AG 社発表のリリースの翻訳であり、日本未導入のモデルの内容が含まれます。